

別表第1(第5条関係)

1 全学共通科目

区 分	授 業 科 目 の 名 称	開 講 年 次	単 位 数		備 考	
			必 修	選 択		
自主自律 支援科目	基礎ゼミナール1	1	1		「基礎ゼミナール1」を履修しておくこと	
	基礎ゼミナール2	1	1			
	キャリア形成支援科目 キャリアデザイン入門	1~4		2		
グロ ー バ ル 化 時 代 の ア カ デ ミ ッ ク ス キ ル 科 目	【英語コア科目】 Reading and Discussion 1	1~4		1	6科目6単位を必ず受講する	
	Reading and Discussion 2	1~4		1		
	Listening and Speaking 1	1~4		1		
	Listening and Speaking 2	1~4		1		
	Writing 1	1~4		1		
	Writing 2	1~4		1		
	<副専攻のグローバルリーダー教育プログラムの科目>					グローバルリーダー教育プログラム履修者のみ受講可
	英語 英語実習	1		1		
	英語表現	1		1		
	【選択英語科目】 Intensive English (TOEIC)	1~4		1	ワシントン大学、ハワイ大学、サセックス大学	
Intensive English (TOEFL)	1~4		1			
上級リーディング	2~4		1			
原書リーディング	2~4		1			
英語海外研修	1~4		2			
外 国 語	中国語1	1~4		1	蘇州大学、暨南大学	
	中国語2	1~4		1		
	フランス語1	1~4		1		
	フランス語2	1~4		1		
	ドイツ語1	1~4		1		
	ドイツ語2	1~4		1		
	スペイン語1	1~4		1		
	スペイン語2	1~4		1		
	韓国・朝鮮語1	1~4		1		
	韓国・朝鮮語2	1~4		1		
日本語・日本文化1	1~4		1			
日本語・日本文化2	1~4		1			
中国語海外研修	1~4		2			
情 報 統 計 ・ 情 報	情報処理演習1	1	1		4単位を修得 (看護学部は3科目必修)	
	情報処理演習2	1	1			
	情報科学論	2	2			
グローバル化時代のアカデミックスキル科目		卒業所要単位		10単位以上履修		

備考 開講年次欄の下線は履修が望ましい年次である。

区 分	授 業 科 目 の 名 称	開講年次	単位数		備 考		
			必修	選択			
人間性の基盤教育科目	人と文化	哲学概論	1～4		2	人と文化から2単位以上を修得	
		論理学	1～4		2		
		倫理学概論	1～4		2		
		心理学	1～4		2		
		認知行動心理学	1～4		2		
		世界文学	1～4		2		
		日本文学	1～4		2		
		教育学	1～4		2		
		日本史	1～4		2		
		東洋史	1～4		2		
		環境芸術論	1～4		2		
		芸術学	1～4		2		
		文化人類学	1～4		2		
		Japanese Literature	1～4		2		講義は英語で行う
	World Literature	1～4		2	講義は英語で行う(2020年度より開講)		
	Cultural Anthropology	1～4		2	講義は英語で行う		
	人と社会	法学	1～4		2	人と社会から2単位以上を修得	
		政治学	1～4		2		
		社会学	1～4		2		
		男女共同参画社会	1～4		2		
		経済学	1～4		2		
		日本国憲法	1～4		2		
		自然地理学	1～4		2		
		ひょうごの子育て支援	1～4		2		
		Law	1～4		2		講義は英語で行う
		Gender Studies	1～4		2		講義は英語で行う
	Sociology	1～4		2	講義は英語で行う		
	人と自然	医療と工学のフロンティア	1～4		2	人と自然から2単位以上を修得	
		自然科学概論	1～4		2		
		生命倫理	2～4		2		
		生命概論	1～4		2		
		ライフサイエンス論	1～4		2		
		数学	1～4		2		
統計学		1～4		2			
放射光科学のフロンティア		1～4		2			
生命科学入門		1～4		2			
Nature and Life		1～4		2	講義は英語で行う		
Statistics	1～4		2	講義は英語で行う(2020年度より開講)			
人と健康	健康・スポーツ科学演習1	1～4		1			
	健康・スポーツ科学演習2	1～4		1			
	ヒューマンヘルスサイエンス	1～4		2			

教養教育科目	地域課題探究科目	ひょうご地域課題概論	1	2	「ひょうご県大特色科目」は「地域課題探求科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」の3分野のうち2分野から合計4単位以上修得	
		地域創造論Ⅰ	1			
		地域創造論Ⅱ	1～4	2		
		兵庫県の行政	1～4	2		
		地域プロジェクト概論	1～4	2		
		地域社会とマネジメント	1～4	2		隔年開講(平成31年度は履修不可)
		地域社会と健康	1～4	2		
		地域気候と住環境	1～4	2		
		地域資源マネジメント概論	1～4	2		
		兵庫の里山	1～4	2		
		ジオパークと地域	1～4	2		
		共生博物学	1～4	2		
		緑景観マネジメント論	1～4	2		
		地域資源フィールドワーク(田園生態系の保全と再生)	3～4	2		
		地域資源フィールドワーク(ジオパークの地質と文化)	3～4	2		
Intoroduction to Regional Project	1～4	2	講義は英語で行う			
Intoroduction to Community Planner	1～4	2	講義は英語で行う(2020年度より開講)			
<副専攻の地域創生人材教育プログラムの科目>			地域創生人材教育プログラム履修者のみ受講可			
フィールドワーク基礎技術演習1	1	1	ひょうご地域課題概論を履修し、単位修得していること			
フィールドワーク基礎技術演習2(自然と暮らし)	2	1	フィールドワーク基礎技術演習1を履修していること			
フィールドワーク基礎技術演習2(地域と暮らし)	1	1	フィールドワーク基礎技術演習1を履修していること			
地域プロジェクト実践論※	2	2	1年次にフィールドワーク基礎技術演習1を履修し、単位修得していること			
地域プロジェクト演習※	2	2	地域プロジェクト実践論を履修し、単位修得していること			
ひょうご県大特色科目	グローバル教育科目	比較文化論	1～4	2	「ひょうご県大特色科目」は「地域課題探求科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」の3分野のうち2分野から合計4単位以上修得	
		国際関係論入門	1～4	2		
		現代の日本経済	1～4	2		
		現代の経営問題	1～4	2		
		文章表現論	1～4	2		
		多文化社会論	1～4	2		
		宗教概論	1～4	2		
		日本文化論	1～4	2		
		グローバルリーダー入門	1～4	2		
		グローバルヒストリー	1～4	2		
		グローバル市民社会論	1～4	2		
		Comparative Culture	1～4	2		講義は英語で行う
		History of Japanese Thought	1～4	2		講義は英語で行う
		<副専攻のグローバルリーダー教育プログラムの科目>				グローバルリーダー教育プログラム履修者のみ受講可
		グローバル教養概論	1	2		
グローバル教養海外実践	1	2				
多文化を学ぶ	1	2				
日本の歴史や文化を学ぶ	1	2				
日本の思想を学ぶ	1	2				
先端科学を学ぶ	1	2				
防災教育科目	地球の営みと災害	1～4	2	「ひょうご県大特色科目」は「地域課題探求科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」の3分野のうち2分野から合計4単位以上修得		
	兵庫の歴史と自然災害史	1～4	2			
	生活と防災	1～4	2			
	社会特性と減災復興	1～4	2			
	兵庫の災害と防災	1～4	2			
	災害支援とボランティア	1～4	2			
	減災復興まちづくり	1～4	2			
	災害現場と防災	1～4	2			
	Disaster Resilience and Social Innovation	1～4	2		講義は英語で行う(東地区のみ開講)	
	Urban and Regional Issues in Disaster Reduction	1～4	2		講義は英語で行う(東地区のみ開講、2020年度より開講)	
教養教育科目 卒業所要単位				14単位以上履修		
他専攻科目	※他キャンパスが開講する科目について、必要に応じて開講する。修得した単位は全学共通の単位となる。					
全学共通科目 卒業所要単位				26単位以上履修		

2 先修条件

対象科目名	条件(履修すべき科目等)
基礎ゼミナール2	「基礎ゼミナール1」を修得しておくこと。

履修上の注意

- (1) 「グローバル化時代のアカデミックスキル科目」の「英語」のうち「Reading and Discussion 1・2」「Listening and Speaking 1・2」「Writing 1・2」は必ず受講すること。
- (2) 「教養教育科目」は14単位以上修得しなければならない。ただし、「人間性の基盤教育科目」は「人と文化」「人と社会」「人と自然」の各分野からそれぞれ2単位以上修得しなければならない。また、「ひょうご県大特色科目」は「地域課題探究科目」「グローバル教育科目」「防災教育科目」の3分野のうち2分野から合計4単位以上修得しなければならない。
- (3) ※印の科目を「ひょうご県大特色科目」として修得した場合、専門関連科目Ⅰの科目として認めない。
「ひょうご県大特色科目」「専門関連科目Ⅰ」のどちらの区分で修得しても、地域創生人材教育プログラム科目として認められる。
- (4) 他専攻科目として履修した単位のうち、2単位までは全学共通科目の卒業所要単位に含める。